

感染症発生状況

令和元年10月4日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年9月24日（火）～9月27日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】240名 【職員】15名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】60名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数77名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（131名）、咳・鼻水（69名）、嘔気・嘔吐（7名）、下痢・腹痛（5名）

疾病別：気管支炎・肺炎（52名）、溶連菌感染症（8名）、インフルエンザ（5名）、胃腸炎（2名）

【職員】症状：熱（1名）、咳・鼻水（7名）、嘔気・嘔吐（3名）

疾病別：気管支炎・肺炎（2名）、手足口病（2名）

ヒトメタニューモウイルス感染症、RSウイルス感染症、溶連菌感染症、インフルエンザと冬型の感染症の形に移行してきました。

インフルエンザのワクチンが始まりました。健康状況を見て、機を逸せぬように接種をしましょう。

【症状別の発生状況】

気管支炎・肺炎 玉山、厨川、河北、盛南、都南地域で増加しました。

手連菌感染症 玉山地域で減少しました。厨川、河北、盛南、都南地域で増加しました。

インフルエンザ 厨川地域で増加しました。

胃腸炎 河南、都南地域で減少しました。河北地域で増加しました。

【県の状況（9/16～9/22）】

RSウイルス感染症は、前週より増加し、釜石、中部、県央、宮古地区で報告が多くなっています。年齢層別では、2歳以下の患者が約9割を占めています。初感染の乳幼児には、細気管支炎や肺炎を引き起こすことがあるので注意が必要です。感染経路は飛沫及び接触感染で、咳エチケットと手洗いの励行が重要です。

手足口病は、前週より減少しましたが、釜石地区で警報値（定点当たり患者数5人）を超えました。原因となるウイルスは複数あるので、数回かかることがあります。予防には、患者との濃厚接触やタオルの共用を避け、手洗いを励行することが重要です。

インフルエンザは、前週より減少しましたが、県内6地区から患者の報告がありました。また、奥州地区では学校等休業措置の報告が1件あり、例年よりも早期に流行入りすることも考えられます。症状がある場合は、周囲へ感染を広げないようにマスクを着用のうえ、早めの受診を。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】